



多摩市の社会教育を考える会の 10年の歩みをふりかえり、

これからの課題を考える(第141回会合)

～公共施設再編案による社会教育

施策・施設の後退に抗し、ともに歩んで
きた関連団体とともに～

2025年1月10日(日)



14時～16時 於 JSmile_多摩八角堂

多摩市の公共施設再編計画(2013年行動プログラム)で4つの地域図書館の廃止、児童館の削減、公民館の一館への統合が提案されたことをそれぞれの地域で知った私たちは、市民が大事に利用してきたこれらの社会教育施設の廃止・削減計画に疑問をもち、各地で市との交渉、議会への陳情提出、署名運動をはじめました。この各地の動きを繋げ、学びながら運動していくために、私たちは2014年12月23日の準備会ではじめて出会い、その場で合意し、当会を発足させました。

あれから10年。さまざまな働きかけにより4つの地域図書館は廃止を免れました。私たちはその後も多摩市の社会教育施設のあり方を注視し、市民にも情報を投げかけ、ともに考えていく働きかけを重ねてきましたが、図書館本館の建直しなどの多摩市の社会教育施設に関わる大きな動きをはさんで、今また市民の身近なこれらの施設の今後のあり方を注視しなければならない状況です。社会教育施設は本来、市民がそのあり方を考え、学びながら行政施策を決めていく必要があります。そのような思いを市民と行政それぞれの中に広めていくことが今とても大事になっているのではないのでしょうか。

本日は、毎月重ねてきた当会の会合の第141回目となりますが、今回は改めてこれまでをふりかえり、今後の運動のあり方を展望する、自由な討論を主課題として開催します。活動・運動を担ってきたそれぞれの思いを振り返りながら、今後への期待、願いを、軽食をともにしながら、愉快地語り合ひましょう。この会のことを初めて知ったという方も、是非、遠慮なく、思いを語ってください(飲食・施設使用料の実費は参加者間で負担します)。

2026年1月10日 多摩市の社会教育を考える会 代表 荒井容子

当会のホームページは以下です。当会の歩み、発行した冊子、意見、活動報告が掲載されています。

<http://prof.mt.tama.hosei.ac.jp/~yarai/tamashakou/tamashakou.html>